

2/20

本田崇人さん講演（竜北中立志式）

竜北中学校2年生の立志式が行われ、式の前半で株式会社メロンCTOの本田崇人さん（中大野出身）が講演しました。データ分析やAIなどの分野で世界的に活躍する本田さんは、「自立とは」というテーマで講演。本田さんは「自立とは、自分の意思で、自分の生き方を決めること。その決定の責任を自分自身で持つこと。何者かになりたければ狂え。ただし周りの人は大切にね。」と後輩たちにメッセージを送りました。



祝100歳 長寿表彰

井芹 濱子さん（東上宮）は、2月21日に100歳を迎えました。苦手な食べ物はなく、特に魚や野菜を好んでいるそうです。以前はクロスワードなどを楽しんでいたそうで、現在は趣味の草花の土いじりを外に出て楽しんでいるそうです。



2/21

氷川町公民館大会・人権啓発集会

令和7年度氷川町公民館大会・人権啓発集会が開催され、65人が参加しました。

公民館大会では、地区館活動の報告、健康美容体操講座やシニアのためのスマホ講座についての報告が行われました。

また、人権啓発集会では、人権作品の表彰や熊本市国際交流振興事業団の八木浩光さんによる「外国人の人権～多様性を尊重する地域づくり～」をテーマにした講演会が行われました。



1/17

第130回「熊日緑のリボン賞」受賞

氷川町交通指導員の吉村郁夫さんが、第130回「熊日緑のリボン賞」を受賞しました。この賞は熊本県内で長年にわたり、社会奉仕や環境美化に力を注ぐ人をたたえるものです。吉村さんは、交通指導員として42年にわたり子どもの見守り活動を継続された功績が認められての受賞となりました。吉村さんは「体が動く限りは、見守り活動を続けたい」と抱負を述べました。



2/12

第51回熊本県い業大会（い製品・い草品評会）

八代・宇城地域からい製品部門に120点、い草部門に108点が出品された今大会。品質や規格など総合的な審査により、氷川町から3名が特別賞を受賞しました。

【い製品の部】

- 九州農政局長賞 松田 直哉さん（北野津）
- 全国い生産団体連合会長賞 松田 州平さん（北野津）

【い草の部】

- 熊本県知事賞 小島 貢さん（北鹿野）

2/13

アスリート派遣による体育授業

女子ソフトボール元日本代表でオリンピックメダリストの松岡（旧姓：内藤）恵美さんが宮原小学校の6年生に授業を行いました。この授業は、アスリートの競技経験や知見を活かし、子どもたちにスポーツの価値を伝え、運動意欲や運動能力の向上を目的としたスポーツ庁による事業の一環として実現しました。

最初の講演で松岡さんは、誰かのために頑張ろうと思うとそれが大きな力になる、ということ「他喜力」という言葉で子どもたちに伝えました。その後、子どもたちはウォーミングアップから試合までを通してソフトボールを楽しく体験しました。

授業を受けた子どもたちからは「貴重な体験、一生忘れない」「ポジティブな言葉だけを使おうと思った」「ミスしても下を向かず上を向こう」など多くの前向きな感想が聞かれました。また、オリンピックのメダルに初めて触れ「メダルってこんなに重いんだ」と驚きの声もありました。



企業版ふるさと納税

火乃国食品工業株式会社（宇城市）
火乃国商事株式会社（宇城市）

企業版ふるさと納税制度を活用して、本町へ寄附されました。本町の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生の事業に活用させていただきます。